

ルネサス エレクトロニクスの RZ/G Linux プラットフォーム向け ONVIF ミドルウェアをリリース ～ 特定のプラットフォームにチューニングしたミドルウェアでさらに短期間にセキュリティ機器の開発が可能に ～

図研エルミック株式会社(本社:神奈川県横浜市、代表取締役社長:朝倉尉、以下 図研エルミック)は、ONVIF 規格に準拠したネットワーク監視カメラ関連機器を開発するための ONVIF プロトコルミドルウェア「Ze-PRO IPmon」と、動画像のストリーミングに使われる RFC 規格プロトコルのミドルウェア「Ze-PRO RTP」を、このたびルネサス エレクトロニクス株式会社が本日発表した(→参照:ルネサス エレクトロニクスニュースリリースページ)Linux プラットフォームソリューション「RZ/G Linux プラットフォーム」向けに最適化した特別バージョンを、提供することになりました。

図研エルミックのミドルウェアは、元来 OS に依存しないことが特徴の一つであり、ユーザーが望む環境毎に移植しやすいソフトウェア構成になっていますが、RZ/G Linux プラットフォームに特化したバージョンを提供することで、同プラットフォームのユーザーはさらに短期間でセキュリティ機器を開発することが可能になります。

RZ/G Linux プラットフォームは、組込み機器開発における Linux 環境の導入の容易化を目的とされており、Linux、マルチメディアミドルウェア、GUI フレームワーク、RZ/G プロセッサやボード等とともに、ソフトウェア・アドオンできる動作検証済みミドルウェアが提供されます。今回発表するミドルウェアも、上述の動作検証済みミドルウェアに該当し、ルネサスエレクトロニクスのニュースリリースでも紹介されているほか、今後ルネサス エレクトロニクスによる製品デモ等にも使用される予定です。

「Ze-PRO IPmon」は、ONVIF 規格に準拠したネットワーク監視カメラシステムの内、動画を見るためのモニタリングするためのミドルウェアライブラリであり、ONVIF 監視カメラの映像を確認するモニタリングシステムの開発に必要な機能を持っています。RZ/G に最適化したバージョンでは、で最大限の性能を発揮できるよう設計した上で、RZ/G Linux プラットフォーム上での動作が検証されているので、ユーザーは RZ/G に搭載するためのチューニング作業やその後の検証にかかるコストを省くことができ、Linux や ONVIF に不慣れな方でも簡単にビューワープログラムの ONVIF 対応が実現できます。導入前の評価用に、時間制限付無償評価バイナリーの提供も検討中です。

ONVIF 規格は、世界的なセキュリティ機器用ネットワーキング標準規格として広く普及が進んでいます。図研エルミックの ONVIF ミドルウェアも Ze-PRO IPmon に加え、カメラ機能を実現する Ze-PRO IPcam、録画／検索機能を実現する Ze-PRO IPrec とともに、国内でカメラメーカーを中心に多くの搭載実績を有していますが、プロセッサに特化したライブラリを提供することで ONVIF の導入に開発リソースの不足から躊躇していたユーザーにも、その障壁を下げる可以考虑しています。ルネサス エレクトロニクスのプロセッサでは、RZ/G 以外に、RZ/A1 でも動作実績があります。

以上

図研エルミックについて

図研エルミックは、東京証券取引所第二部に上場し、資本金は5億円です。
組込みシステムに必要なネットワーク・画像・通信関係の先端技術を、ミドルウェアライブラリやモジュールなど、お客様が使いやすい素材に変えて提供します。自社技術の核であるネットワーク技術を、ネットワーク監視カメラ、FA、そして車載機器を中心に展開しています

<本リリースに関するお問い合わせ先>

・図研エルミック株式会社

販売促進課

TEL: 045-624-8002 FAX: 045-476-1102

E-mail: press@elwsc.co.jp

URL : <http://www.elwsc.co.jp/>

・本文中の会社名および製品名は各社の商標または登録商標です。